第2章 EZR のインストール

1 Windows Vista、7、8、8.1 のユーザーアカウント制御に関する問題点

Windows Vista、7、8、8.1 は標準で**ユーザーアカウント制御**がかかっているため、Cドライブの **Programs Files** フォルダー内にアクセスすることができない。したがってRのパッケージをインストールする際にも **Programs Files** フォルダー内に存在するRのフォルダーにはインストールできないし（ドキュメントフォルダーにインストールされる）、また、データを保存する際にも **Programs Files** フォルダー内のフォルダーには保存できない。

この問題を解消するにはRあるいはEZRの起動時にショートカットを右クリックして「**管理者として実行**」を選択するとよい。Windowsの

【コントロールパネル】

- **【ユーザーアカウントと家族のための安全設定】**
- **【ユーザーアカウント】**
- **【ユーザーアカウント制御の有効化または無効化】**（あるいは**【ユーザーアカウント制御設定の変更】**）

として、制御を無効化することも可能であるが、起動の都度「管理者として実行」を選択する方法のほうが安全である。また、ショートカットのプロパティで「管理者として実行する」を指定しておけば毎回自動的に管理者として実行される。

2 EZR の構成要素とインストール方法の概要

EZRは統計ソフトのRと、Rの機能を拡張するためのいくつかの**パッケージ**から構成されている。Rはフリーの統計ソフトで、様々なパッケージを導入することによって多彩な統計解析を可能にしている。しかし、**S言語**に基づくスクリプトを入力して解析する必要があるため、様々な解析のためのコマンドを習得する必要がある。そこで、マウス操作だけで統計解析を実施できるようにするためのパッケージとして**R コマンダー**が開発された。ただ、**R コマンダー**に標準で組み込まれている統計解析の種類は限定されていた。そこで、R コマンダーのカスタマイズ機能を利用して、多彩な統計解析機能を組み込んだ統計ソフトが**EZR**である。

に現れる。このセットアッププログラムでは、**32ビット版**と**64ビット版**の両方のEZRがインストールされ、それぞれのショートカットが作成されるが、32ビットのWindowsを使用している場合は64ビット版のEZRを起動することはできない。ただし、極端に大きなデータファイルを扱うのでなければ32ビット版でも全く問題はない。

このショートカットをダブルクリックすればEZRが起動する。図の2つのウィンドウが現れるが、実際のマウスでの解析操作はRコマンドーのウィンドウで行う。

デスクトップに現れる EZR のショートカット

R のウィンドウ

R Console (64-bit)

ファイル 編集 その他 パッケージ ウィンドウ ヘルプ

R version 3.1.1 (2014-07-10) -- "Sock it to Me" ← 最初に R のバージョンが表示される。
Copyright (C) 2014 The R Foundation for Statistical Computing
Platform: x86_64-w64-mingw32/x64 (64-bit)

R は、自由なソフトウェアであり、「完全に無保証」です。
一定の条件に従えば、自由にこれを再配布することができます。
配布条件の詳細に関しては、'license()' あるいは 'licence()' と入力してください。

R は多くの貢献者による共同プロジェクトです。
詳しくは 'contributors()' と入力してください。
また、R や R のパッケージを出版物で引用する際の形式については
'citation()' と入力してください。

'demo()' と入力すればデモをみるすることができます。
'help()' とすればオンラインヘルプが出ます。
'help.start()' で HTML ブラウザによるヘルプがみられます。
'q()' と入力すれば R を終了します。

要求されたパッケージ car をロード中です
要求されたパッケージ stats をロード中です
要求されたパッケージ graphics をロード中です
要求されたパッケージ datasets をロード中です
要求されたパッケージ methods をロード中です

EZR は R と同様に「完全に無保証」です。
EZR の再配布の条件も R や R コマンドーと同様です。
オリジナルの R コマンドーからの変更点は以下になります。

1. //Rcmdr/etc フォルダの Rcmdr-menus.txt を EZR 用の同名のファイルに置き換えました (R コマンドーのメニューファイル)。
2. EZR のメインのスク립トファイルである EZR.R (written by Y. Kanda) を //Rcmdr/etc フォルダに加えました。
3. //Rcmdr/po/ja/LC_MESSAGES フォルダの R-Rcmdr.mo を EZR 用の同名ファイルに置き換えました (翻訳用ファイル)。
4. //Rcmdr/po/ja/LC_MESSAGES フォルダの R-Rcmdr.po を EZR 用の同名ファイルに置き換えました (翻訳用ファイル)。
5. Rcmdr パッケージの Commander.R ファイルにわずかな修正を加えました。

EZR on R commander を起動します。
Version 1.25
操作は R コマンドーのウィンドウで行ってください。 ← EZR のバージョンが表示される。

読み込んだファイル: EZR.R

Rcmdr のバージョン 2.0-4

> |

スクリプトで解析する場合はここにスクリプトを入力する。
EZR だけを用いる場合はこのウィンドウは使用しない。

EZR (R コマンド) のウィンドウ

デスクトップのEZRのショートカットを**右クリック**して**プロパティ**を開き、ショートカットのタブをクリックすると図のようになっているはずである。